



エコファーストの約束

～環境先進企業としての地球環境保全の取り組み～

2026 年 1 月 14 日

環境大臣 石原 宏高 殿

株式会社すかいらくホールディングス 代表取締役社長 COO 金谷 実

1. CO2 排出量実質ゼロの推進

- ・CO2 排出量 2030 年 50.4%削減、2050 年実質ゼロに向けて、再生可能エネルギーの導入を推進します。
- ・CO2 排出量実質ゼロの環境に配慮した店舗運営を推進します。
- ・店舗や工場への太陽光発電の導入施設数を KPI とし、2030 年に累計 2,000 施設の導入に向けて引き続き導入を加速させます。
- ・脱炭素に関する取り組みや開示を強化します。
- ・スコープ 1 と 2、3 の一部の排出量に対して第三者保証を取得しており、2050 年排出量実質ゼロに向けて取り組みを推進します。

2. 食品ロス削減の推進

- ・食品廃棄の発生抑制を最優先に取り組み、食品残渣の発生分については再生利用を行うことで、食品ロス削減目標の達成を目指します。
- ・食べ放題業態である「しゃぶ葉」の店舗で実施している「こまめどりプロジェクト」（食べきれる量を少しずつ取り、残さず楽しんでいただく取り組み）を通じて、お客様と食品ロス削減を目指します。
- ・持ち帰り、宅配の容器包材などにおいて 2030 年までに使い捨て石油由来プラスチック使用量を 2020 年比で 50%削減することを目指します。

3. 生物多様性への対応

- ・マテリアリティの「生物多様性」に基づき、以下の目標に向けて取り組みます。

2030 年度 国産野菜における JGAP 又はそれに類する認証比率	50%
パーム油における RSPO 認証比率	100%
紙製品における FSC/PEFC 認証比率	75%
- ・ホームページや有価証券報告書にて TNFD 開示対応を進めます。

上記取り組みの進捗を確認するとともに、環境省への報告及び当社ホームページにおいて情報開示を行ってまいります。

